



講演する宮城さん＝13日午後、八重高体育館

母校で後輩にエール 博士課程1年の宮城さん

八重山高校出身で、現在は東北大学大学院生命科学研究所分子生命科学専攻博士課程1年の宮城ゆき乃さん(28)が十三日、母校で生徒を対象に講演し、理工系を目指す後輩などにエールを送った。講演会は、次世代を担う女性科学者の育成を目的に東北大が実施してい

る「サイエンスエンジニア 母校出張セミナー」。宮城さんは、「文系から理系かで進路を悩んでいた」と高校生時代の思い出を語った。結局、好きな実験ができる理工系の進路を選択した。大学院進学の際には「要領がいいだけではスペシャリストになれない」と恩師から言われ、奮起して勉強に取り組む決意をしたというエピソードを明かした。現在は博士号取得を目

指して、実験漬けの生活を送っていることを紹介。「結果を出さなくてはならず、精神的、体力的に苦しいが、研究は楽しい」と話した。